

「自分の健康管理がしつかり

できる」生徒の育成

深谷市立豊里中学校

養護教諭 大原 美里

○本校の概要

本校は、深谷市の北端に位置し、利根川を隔てて群馬県に接しており、近代的なモデル農村地帯であります。周囲は名産『深谷ネギ』の畑に囲まれ、のどかで大変環境の恵まれた地域です。

また、郷土の偉人渋沢栄一翁生誕の地として、校区には渋沢栄一生家（中の家）、渋沢栄一記念館、青淵公園等があります。

本校では、学校教育目標「確かな学力の向上と健やかな心身の育成」の具現化を目指し、百九十九人の生徒は明るく落ち着いた学校生活を送っています。

○学校保健委員会

本校の学校保健委員会は、全校生徒・職員・学校医・保護者代表が参加し実施しています。毎回、本校の生徒の実態に踏まえ、健康課題を解決するため、様々な機関より講師を招聘し、御講演いただいています。昨年度は、日本体育大学教授の野井真吾先生をお招きし、「豊中生のための元氣



大作戦」をテーマに基本的生活習慣の重要性についてご講演いただきました。

野井先生の巧みな話術とプレゼンで参加者全員が「早速今日から自分のできることから始めよう」と決意できるすばらしい学校保健委員会になりました。

この活動は、全校生徒・保護者・職員が参加することで、健康に関する意識を学校全体で高めることができ、健康課題を早期解決できるという利点があります。

○歯科保健活動の充実
本校は、生徒・保護者・学校歯科医・職員の協力により、埼玉県学校歯科保健コンクールにおいて、四年連続優良校に選ばれました。もともと、家庭における歯科保健に対する意識が高いため、う歯保有者も少なく、また歯科健診でう歯が発見された場合でも、ほとん

どの家庭が夏休み終了までに治療を終えています。更に、治療が遅れている生徒にも、養護教諭、担任、部活顧問からも粘り強く早期治療を勧めながら、最終的に未治療の生徒はゼロを達成しています。

さて本活動では、学校歯科医の河田先生より全校生徒に、毎年歯科講話を実施していただき、様々な内容でご指導いただいています。

加えて学級指導でも各学年に応じた歯科保健指導を担任・養護教諭のチームティーチングで毎年実施しています。そして、給食後に歯磨きタイムを設けて、全校生徒で積極的取り組みんでいます。



○健康チェックカード
本校では、毎朝、自らの健康状態を健康チェックカードに記入し、生徒自身、担任、養護教諭で健康状態を把握しています。この健康チェックカードを毎朝つけることにより、生徒が自らの体に関心を持ち、毎日心身ともに健康的に過ごすにはどんな生活をしていったらよいか、学んでいます。

○自分の健康管理がしつかりできる生徒に・・・

「早寝・早起き・朝ご飯」の推進や、「疾患を早期に治療する」意識づけなど、中学生のうちに「自分の体は自分で守れる生徒」になつてほしいと願い、今後とも指導していきたいと思ひます。

